

令和5年度 文化財課主要事業の予算

1 文化財の保護管理

- 2億6,861万1千円(昨年度から約1,200万円の増)
- (3)①有形文化財(建造物等)
令和5年度は文化財所有者からの申請件数及び金額がともに増加
- (4)②文化財の修理
本市が直接実施する大年寺惣門^{そうもん}大規模修繕工事費を新規で計上
- (5)②仙台城跡調査
「城郭らしい景観づくり」事業が本市の重点事業として増額
- (6)史跡の公有化
 - ① 陸奥国分寺跡等買上
令和5年度は土地所有者からの買上希望がないことから大幅な減額
 - ② 郡山遺跡買上
令和4年度には無かった個人所有地買上のための移転補償費分増額

2 文化財の普及啓発

- 6,234万円(令和4年度から約130万円の減)
令和4年度に実施した全国国分寺サミット2022 in 仙台・陸奥国分寺関連費分の減額による

3 文化財調査

- 8億3,813万4千円(昨年度から約2億円の減)
- (1)②公共事業・民間事業の受託に係るもの
約2億円の減。民間事業者の開発行為等の進捗によって毎年増減しているもの。
- (1)①遺構・範囲確認調査
国分寺・郡山では令和4年度に計上されていた郡山事務所の解体撤去費約750万円が減額。仙台城跡では発掘調査範囲縮小により令和5年度予算が減額。
- (2)①堤焼の生産用具と製品及び関連資料民俗文化財調査事業
今年度新規計上

4 所管施設の管理運営等

- 2億7,702万9千円(昨年度から約1,900万円の減)

- (5)指定管理施設維持修繕

令和4度を実施した歴史民俗資料館の外壁改修工事費約1,300万円及び縄文の森広場の屋外展示等の修繕工事費約500万円分の減額

5 災害復旧事業

- (2)仙台城災害復旧事業

令和4年度から約1,200万円の増額

※詳細は「令和5年度 文化財課主要事業の予算一覧」(資料2別紙)を参照のこと